

シーンに合わせた ランタン 灯り”を選ぼう

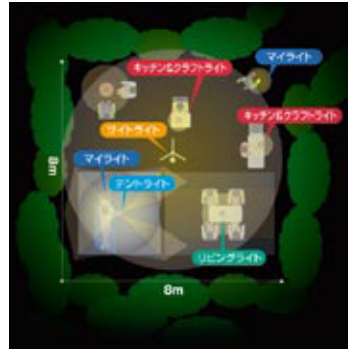
5つのシーンに分類

どこを照らす？

シーンが違ると、求める明るさ(光量)も違う

ランタンは、光源・光量・反射角・大きさ等々により用途も種類も様々です。

キャンプシーンを代表的な5つに分類し、ランタンを実際に使用する際の、「必要な明るさの基準」(必要な光の量の基準)を設けました。



ランタン使用パターン図



ランタンイメージ

キッチン&クラフトライト Kitchen&Craft Light



テーブルの上で、色が識別でき、且つ針に糸が通せる明るさを確保します。

サイトライト Site Light



4m先のテントの張り網が認識できる明るさを確保します。

テントライト Tent Light



テントの中で、着替えや荷物の整理ができる明るさを確保します。

リビングライト Living Light



テーブルを囲んだ4人の中心に置き、相互の表情がわかる明るさを確保します。

マイライト My Light



隣人に比較的迷惑をかけずに枕元で小説が読める明るさを確保します。

How To 情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

